## **６．What, 形容詞**

**お気に入りの食べ物**

**Speaking: What～.**

目標：タスクを通して自分の好きな食べ物(national food)について話せるようになる。

対象：中学１年生

時間：２０分

準備：ワークシート、評価表、タイマー

**１．事前指導**

1. ワークシートを配り、料理の種類をマインドマップに書き込む。
2. model dialogを参考にしながら会話練習を行う。評価表の観点に留意しながら、ペアを変えて繰り返し練習させる。
3. 本番でワークシートを見ずにできるように、当日までにしっかり覚えておくように伝える。

**２．テストの進め方**

１．教師の前に椅子を２席、待機用の椅子を少し離れたところに４席準備しておく。最初のペアは教師の前の椅子に、次の２組のペアは待機用の椅子に座って待たせる。（ペアが１組教室に戻ってきたら、次のペアが行く。）

　２．テストを受けて戻ってきたら、自己評価をさせる。

　３．授業の最後にワークシートを回収する。

　４．教師の評価を生徒の評価表に記入して生徒に返却し、事後指導を行う。

**3. 指導のポイント**

* マインドマップを行う際に、より多くの意見を出せるようにすると会話の幅が広がる。
* 練習の際には、評価表を意識させるとより集中して練習ができる。

（吉川侑作）